

イメージエントリーシステム

Celavi-*i*Wiz

ビギナーからエキスパートまで
プロのシーンに威力を発揮します

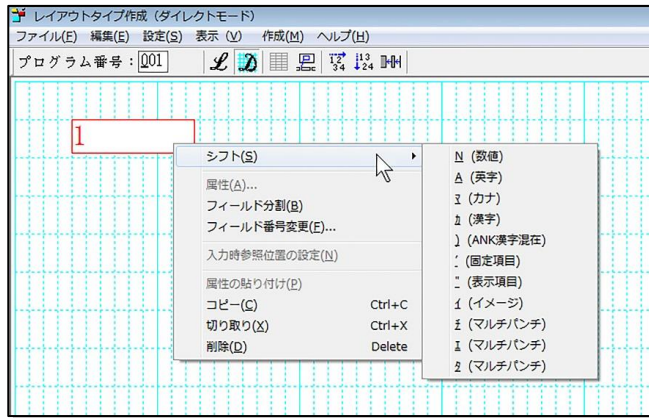
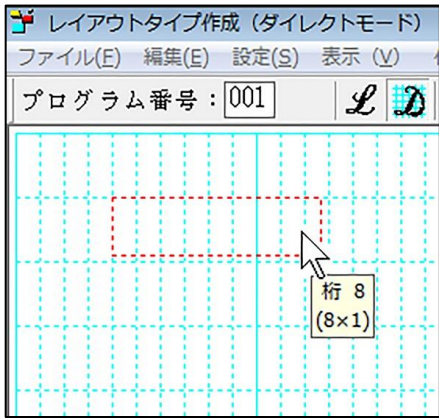


JUKI

操作は簡単、誰にでも使える マウスで直感的に作成できる入力フォーム

必要な桁数分マウスをドラッグし、シフトを選択することで、フィールドが設定できます。

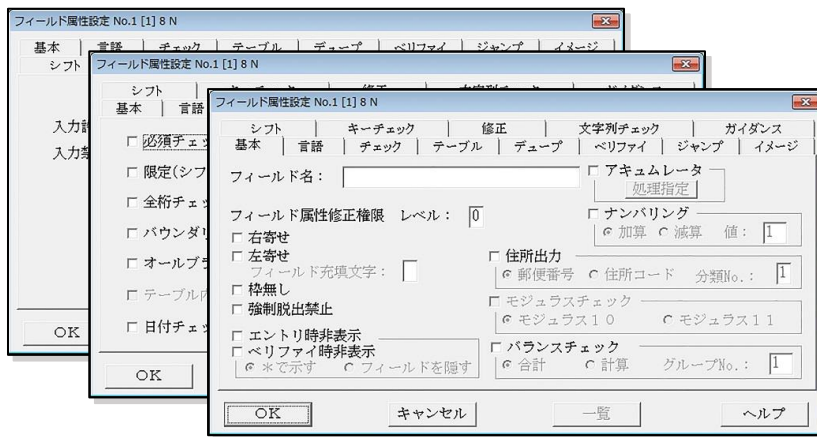
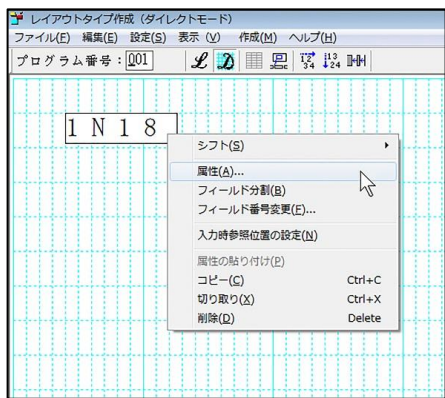
設定したフィールドはマウスで自由に移動できますので、簡単に帳票にあわせたレイアウトが作成できます。



高度なプログラム知識が無くても 主要なチェック機能はアプリケーションで提供

範囲チェック、必須チェックなどの主なチェック機能は、マウス選択や、数値の設定などによって行えます。

プログラム言語の知識が不要となるため、スーパーバイザーの負担軽減や、プログラム作成時間の短縮ができます。



スタンドアロンからネットワークまで 規模や環境に合わせた、柔軟なシステム構成

Celavi-iWizは、Windows環境で動作するデータエントリー専用アプリケーションです。

お客様の規模や環境に左右されず、快適なエントリー環境を構築することができます。

1台以上



2～8台



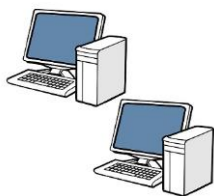
2台以上



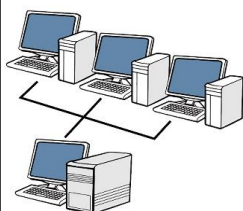
2台以上



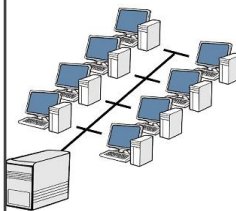
スタンドアロン型



ワークグループ型



ネットワーク型



分散型

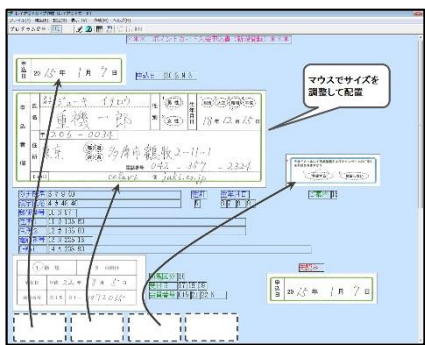


自由な画面設計 充実したイメージエントリ機能（オプション）

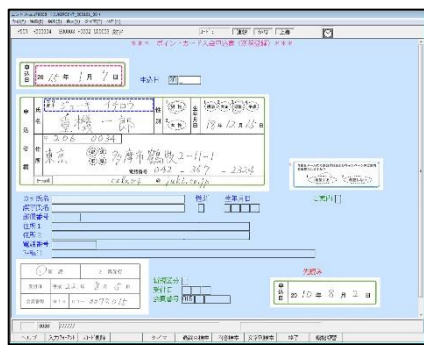
● 作りやすい画面

イメージ画像も、イメージのシフトを選択するだけでイメージの表示が可能です。
位置やサイズはマウスで自由に変更できます。

[フォーマット作成画面]



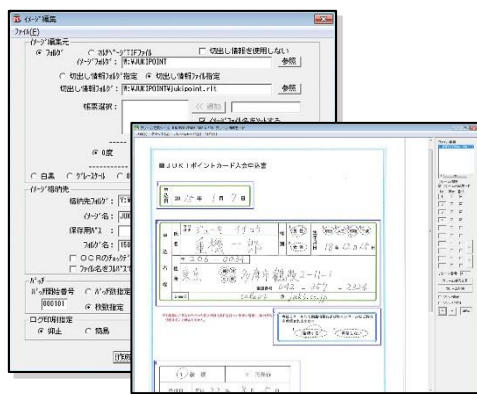
[エントリ画面]



● 切り出しも簡単

イメージ編集機能で、データのバッチ分け、切り出しを行います。

マウスでドラッグして範囲を指定することで、簡単にイメージ切り出すことができます。



● 豊富な関連機能

< エントリー支援機能 >

- 先読み機能
次帳票の先頭イメージを表示。
- 串刺し入力
同一項目をまとめ、項目ごとにバッチ分け。
- イメージ枠表示機能
カーソル移動に連動して、対象部分をイメージ枠が移動。
- フラグバイパス機能
OCRの結果をシステムにフィードバック。

< 後処理支援機能 >

- 電子付箋機能
不明点の問い合わせ内容を一覽印字。

エントリーのタッチ数を削減 OCRと連携して入力作業を効率化

● 入力タッチ数を減らす

OCR結果を取込み、エントリーのタッチ数を削減します。



スキャン&OCR



取込み&バッチ分け



Celavi-iWiz



納品データ

OCRを組み込んだ構成の一例

※エントリーのタッチ数は、OCRの認識率に影響されます。

※データの連携には、カスタマイズが必要となります。

詳しくはお問い合わせください。

オペレーターにやさしい、 業界最軽量、押し圧25gの専用キーボード

オペレーターの声をもとに開発された、専用キーボードです。

業界最軽量のキー押し圧とパームレストにより、疲労軽減に役立ち生産性の維持に寄与いたします。

Celaviキーボード(029タイプ)



テンキー



連想機能・オプション機能

KIS・カンテック
連想入力

連想入力
トレーナー

連想くん029
(オプション)

マルチパンチ
(オプション)

E V比較
(オプション)

動作環境 ハードウェア要件

■メインサーバー

項目	内容
OS	Windows Server 2022 Standard
データベース	SQL Server 2022 Standard
CPU(推奨)	物理コア数が4個以上
メモリ(推奨)	16GB以上
HDD(推奨)	データベース容量として約100GBを使用
	ハードウェアRAID1(ミラーリング) ホットプラグ&ホットスタンバイ
電源(推奨)	冗長化電源&ホットプラグ
備考	OS、SQLのクライアントライセンスが別途必要です

■イメージサーバー

項目	内容
OS(推奨)	Windows Server 2022 Standard
CPU(推奨)	物理コア数が2個以上
メモリ(推奨)	8GB 以上
HDD(推奨)	扱うイメージの容量によって決定します
	ハードウェアRAID1(ミラーリング) ホットプラグ&ホットスタンバイ
電源(推奨)	冗長化電源&ホットプラグ

■クライアント

項目	内容
OS	Windows 11 Pro Windows 10 Pro
CPU(推奨)	物理コア数が2個以上
	イメージエンターを行う場合は4個以上
メモリ(推奨)	16GB以上 (Windows 11 Pro) 8GB以上 (Windows 10 Pro)
ストレージ	Celaviシステムに約1GBを使用 (SSD推奨)
専用キーボード	JUKIキーボードUSBタイプ(029配列またはJIS配列)
USBポート	USB2.0またはUSB3.0×1(専用キーボード接続用)
スピーカー	エラー音(サウンド)を出すには、スピーカー内蔵のモニター または、PC本体が必要です。(注1)

注1) エラー音は、PC本体内蔵のピープ音、または、サウンドを使用します。

PC本体にピープ音、サウンドオンの再生機能を持たない機種を選択される場合は、代替としてスピーカー内蔵のモニター又は外付けスピーカーをご利用ください。

※上記動作環境は、動作上での推奨スペックを記載するもので、必ずしも個別の運用に該当するものではありません。別途、弊社営業・技術にご相談ください。

JUKI JUKI 株式会社 グループ事業カンパニー

本社 〒206-8551 東京都多摩市鶴牧2-11-1
TEL : 042-357-2324 FAX : 042-357-2325

大阪事務所 〒530-0001
大阪府大阪市北区梅田1-3-1-500
TEL : 06-4796-6628 FAX : 06-4796-6529

<https://www.juki.co.jp/entry/>



※記載された会社名および製品名は、それぞれ各社の商標または登録商標です。
※記載内容は改良のため、予告なしに変更することがあります。 2406-E02